2027年度

大学院（通信制）
学生募集要項

＜修　士　課　程＞

連合国際協力研究科

保　健　科　学　研　究　科

＜博士(後期)課程＞

心　理　学　研　究　科

学校法人　順正学園

吉備国際大学

〒７００－００２２ 岡山県岡山市北区岩田町２－５

入試広報室

TEL０８６－２３１－３６００　FAX０８６－２３１－３６０１

目　　次

Ⅰ　連合国際協力研究科　国際協力専攻　修士課程
1．アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位…… 1
2．出願資格…… 1
3．募集日程…… 1
4．選考方法及び試験時間割…… 1
5．連合国際協力研究科の概要…… 2
6．開講科目（2026年度）…… 2
7．スクーリング日程（2026年度参考）…… 2
8．スクーリング時の宿泊について…… 2
9．教育課程の編成…… 3
10. 通信教育の教育方法…… 3
11. 国際協力経験者の入学金免除について…… 4
12. カリキュラム表・担当教員一覧（2026年度）…… 4
13. 教員プロフィール（2026年度）…… 6

Ⅱ　保健科学研究科　理学療法学・作業療法学専攻　修士課程
1．アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位…… 7
2．出願資格…… 7
3．募集日程…… 7
4．選考方法及び試験時間割…… 8
5．保健科学研究科　理学療法学・作業療法学専攻の概要…… 8
6．開講科目（2026年度）…… 9
7．スクーリング日程（2026年度参考）…… 9
8．スクーリング時の宿泊について…… 9
9．教育課程の編成…… 9
10. 通信教育の教育方法…… 10
11. カリキュラム表・担当教員一覧（2026年度）…… 11
12. 教員プロフィール（2026年度）…… 14

Ⅲ　心理学研究科　心理学専攻　博士（後期）課程
1．アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位…… 15
2．出願資格…… 15
3．募集日程…… 15
4．選考方法及び試験時間割…… 16
5．出願に際して…… 16
6．心理学研究科の概要…… 16
7．開講科目（2026年度）…… 16
8．スクーリング日程（2026年度参考）…… 17
9．スクーリング時の宿泊について…… 17
10. 教育課程の編成…… 17
11. 通信教育の教育方法…… 17

12. カリキュラム表・担当教員一覧（2026年度）…… 18
13. 教員プロフィール（2026年度）…… 19

Ⅳ　共通事項

１．出願書類等…… 20
２．出願方法及び出願先…… 21
３．合格発表及び入学手続…… 21
４．個人情報の取り扱いについて…… 22
５．学費（2027年度）…… 22
６．新入生オリエンテーションについて…… 22
７．長期履修制度について（修士課程）…… 23
８．入学前の既修得単位の認定について…… 23
９．Microsoft Teamsの利用について …… 23
10. 入試会場…… 24
11. 志願票記入例…… 25

●　案　内　図

スクーリング会場交通案内図…… 26

学校法人　順正学園
建学の理念

学生一人ひとりのもつ能力を
最大限に引き出し引き伸ばし、
社会に有為な人材を養成する

創立者　加計　勉

大学院（通信制）連合国際協力研究科〔国際協力専攻〕修士課程

(1) アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位

（アドミッションポリシー：求める人物像）

自らの専門性をもとに，グローバル社会が直面している多様な課題を解決するための国際協力分野の専門家を志す人。

研究科	専　攻	課　程	募集定員	修業年限	学　位
連合国際協力研究科	国際協力専攻	修士課程	７名	２年	修士（国際協力）

(2) 出願資格

2027年３月31日までに以下のいずれかに該当する者

① 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
② 学校教育法第104条第７項の規定により学士の学位を授与された者
③ 外国において，学校教育における16年の課程を修了した者
④ 文部科学大臣の指定した者
⑤ 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
⑥ 我が国において，外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
⑦ 大学に３年以上在学し，又は外国において学校教育における15年の課程を修了し，大学における所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者
⑧ 指定された専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）を修了した者
⑨ 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，22歳に達した者

※上記⑦，⑨により出願を願い出る者は，各願書受付期間の１か月前までに入試広報室に問い合わせを行ってください。

(3) 募集日程

区分	願書受付期間	入　試　日	合格発表日	入学手続締切日
（修士）Ⅰ期入試	2026年11月９日(月)～2026年11月24日(火)	2026年12月６日(日)	2026年12月16日(水)	一次：2027年１月８日(金) 二次：2027年２月８日(月)
（修士）Ⅱ期入試	2027年１月12日(火)～2027年１月25日(月)	2027年２月７日(日)	2027年２月17日(水)	一次：2027年３月１日(月) 二次：2027年３月17日(水)
（修士）Ⅲ期入試	2027年２月10日(水)～2027年２月22日(月)	2027年３月７日(日)	2027年３月17日(水)	2027年３月24日(水)

注１：願書受付は受付期間最終日の消印有効
　　但し，出願資格に疑義のある者は，受験できないことがあるので早めに相談すること
注２：入学手続は締切日必着

・出願前に研究指導を希望する教員・研究テーマについて，研究科ホームページ「WEB入学相談」からご相談をお願いいたします。
・個別の入学資格審査を希望する方は，審査書類をメール添付にて送信いたしますので，通信教育事務課にＥメールにてご連絡ください。
（通信教育事務課）TEL：0866-22-9191　E-mail：tsushin@kiui.ac.jp
URL：https://grad.kiui.jp/kokusai/

（研究科HP）

(4) 選考方法及び試験時間割

書類審査〔研究計画書・事前課題（小論文）・卒業論文概要・成績証明書等〕及び面接（対面型面接かオンライン型面接を選択）に統合して選考する。

時　　間	試　験　内　容	入試会場
13：40～	受験上の注意，受験者の確認	岡　山 （P.24参照）
14：00～	面接〔事前課題（小論文）についての口頭試問及び専攻分野・研究分野について〕	

(5) 連合国際協力研究科の概要

本研究科は，人間の安全保証と人間開発を重視する観点から，国際社会における多様な課題に対して，自らの専門性をもとに柔軟に対応できる高度な専門的知識・能力を有する人材の養成を目的とした教育を行うものであります。

実社会で身につけた実務的な知識・経験を学術の理論として再構築し，総合的な判断力を養うことを希望する人々は増加傾向にあります。したがって，このような社会のニーズに対応し，社会人への再教育及び体系的教育を積極的に推し進めることは，国際協力分野における人材の蓄積に寄与するものと考えます。

国際協力分野において求められる人材は，必要とされる専門的知識の他，語学力に十分裏付けされたコミュニケーション能力，調整能力，事後評価能力に加えて，異文化社会において自ら活動し得る精神的な強靱さと豊かな人間性が不可欠です。本研究科では，国際協力の現場における課題に柔軟に思考できる能力と深い洞察力を滋養するための実践的な教育の充実を目指しています。

以上のように，本研究科においては，これまで本学が培った社会／自然科学分野における教育・研究，人材育成のノウハウを十分に活用し，国際社会における多様な課題に対して自らの専門分野を通して柔軟に対応できる学際的な能力と精神を持った人材を養成するため，2006年４月に開設しました。

2009年度からは九州保健福祉大学（現：九州医療科学大学）との連合大学院となり，より広範囲な研究分野を確立しております。

(6) 開講科目（2026年度）

［共通必修科目］

国際協力総論

［共通選択科目］

国際保健看護学特論	国際関係特論	国際ボランティア特論	国際協力特論
国際感染症制御学特論	感染症学特論	環境管理学特論	開発経済学特論
開発教育学特論	人口学特論	国際文化特論	地域調査法特論
学術英語特論			

［総合科目］

特別研究

(7) スクーリング日程（2026年度参考）

期　　間	科目名	会　　場※
2026年８月7日㈮～2026年８月９日㈰	●国際協力総論 ●特別研究	順正学園 岡山駅前キャンパス
2026年11月７日㈯～2026年11月８日㈰	地域調査法特論	吉備国際大学 南あわじ志知キャンパス
2027年１月22日㈮～2027年１月24日㈰	●特別研究	順正学園 岡山駅前キャンパス

・科目名称前の「●」は必修授業科目

・必修科目のスクーリングは，１年次６日間（夏期３日，冬期３日），２年次５日間（夏期２日，冬期３日），２年間で合計11日間開催される予定です。

なお，印刷授業の科目の科目修了試験は，冬期スクーリング期間を利用して行う予定です。

※必修授業科目のスクーリングは，ハイフレックス型（対面またはオンラインを選択することが可能）で授業を行います。なお，オンラインで受講するためには，Microsoft Teamsのハードウェア要件を満たしたパソコンとインターネット環境が必要です（P.23参照）。

(8) スクーリング時の宿泊について

スクーリング時の宿泊施設については，講義時間以外の時間を利用して，個別相談や個別指導等が開催されるため，原則として開催場所近辺での宿泊をお願いします。宿泊料金等については，各自の負担となります。

⑼　教育課程の編成

本研究科の設置科目は，共通必修科目，共通選択科目群，総合科目から構成されており，受講者は各自の専門分野を念頭に体系的な履修が求められます。課程修了までに履修すべき単位は30単位以上です。

共通必修科目（１年次履修）は，人間開発及びそれと関連するテーマを具体的事例に即して紹介することにより，各自の専門性と関連づけながら人間中心の開発を理解することを目的とした「国際協力総論」です。

共通選択科目群（１・２年次履修）は，国際協力に必要な開発理論・戦略等を修得するための「国際関係特論」,「国際ボランティア特論」,「国際協力特論」，国際協力において重要となる環境社会配慮（EIA）に関する専門知識を修得するための「環境管理学特論」，各種専門知識を修得するための「国際保健看護学特論」,「国際感染症制御学特論」,「感染症学特論」,「開発経済学特論」,「開発教育学特論」,「人口学特論」,「国際文化特論」，そして調査・研究に関する専門基礎科目としての「地域調査法特論」,「学術英語特論」の合計13科目から構成されています。

また，総合科目（１～２年次履修）の「特別研究」は，修士論文の作成に必要な知識や技術を修得するために設けられており，学生ひとりひとりの研究進捗状況に応じて指導教員及び副指導教員が適時適切な指導を行います。学生の専門性（例えば，環境リスクマネジメント，保健医療，社会／文化・経済・教育など）を深化させながら，国際協力の知識や技術，調査・研究や論文作成の方法を体系的に身につけることができます。

⑽　通信教育の教育方法

「印刷授業」（テキスト授業）

印刷授業は，主にテキスト教材を使用して，自宅で自学自習を進めていく方法です。

一般に本研究科で開設される科目においては，その多くで印刷授業が行われます。

印刷授業では，担当教員が選定した教科書（各自準備）・参考文献等を使用して自学自習を行います。また，レポート課題は一科目につき年３回程度を予定しています。提出された課題により院生個々の進度を把握し綿密な指導を行うことで，高水準の大学院教育を行います。

なお，すべての課題に合格すれば科目修了試験を受験することができます。レポート課題の合否，科目修了試験受験の合否につきましては，別途通信教育事務課より通知があります。

「面接授業」（スクーリング授業）

面接授業とは，主に通学制の講義で行われている，教員との直接対面により学修を進めていく方法です。

面接授業を実施することにより，一定期間における集中的かつ効果的な教育・研究指導を行います。

なお，スクーリング時における内容理解，科目修了試験の結果等により，総合的に学修評価を行います。

「印刷授業・面接授業」（テキスト・スクーリング授業）

印刷授業と面接授業の併用授業により学修を進めていく方法です。

印刷授業と面接授業を組み合わせることにより，より効果的な理解と実践力を身につけることができます。単位認定は，印刷授業における学修評価と面接授業における学修評価の双方を加味した上で，最終的に認定の可否を決定します。

なお，面接授業を欠席した場合，単位認定は行いません。

テキスト（T）科目

教科書を参考にレポート作成できるように自学自習
▼
疑問・質問があればメール等により指導を受ける
▼
レポート作成・提出（3回）
▼
科目担当教員による添削・指導
▼
科目修了試験
▼
合格 → 単位認定
不合格 → 再履修

スクーリング（S）科目

教科書を参考に自学自習
▼
疑問・質問があればメール等により指導を受ける
▼
『スクーリングのしおり』到着後，事前学習
▼
スクーリング受講
▼
科目修了試験
▼
合格 → 単位認定
不合格 → 再履修

⑾　国際協力経験者の入学金免除について

本学入学前に下記のいずれかに該当する者。（出願時に証明書等をご提出ください）

①　国際協力機構（JICA）の行う青年海外協力隊（JOCV）等派遣事業に参加し，２年以上の国際協力の経験を有する者（派遣証明書が必要）

②　特定非営利活動法人アムダ（AMDA）が国際協力の経験を有すると認めた者（推薦状が必要）

③　自衛隊に所属し，海外派遣等により国際協力活動を行った経験が証明できる者（証明書が必要）

詳しくは，通信教育事務課（TEL：0866-22-9191）までお問い合わせください。

※出願時に証明書等の提出がない場合は免除できませんので，ご注意ください。

⑿　カリキュラム表・担当教員一覧（2026年度）

（通信制）連合国際協力研究科　国際協力専攻　修士課程

授業科目名		授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
共通必修	国際協力総論	ＴＳ	1	4	◎	教　授 教　授 教　授 教　授 教　授 客員教授 客員教授	大下浩司 末吉秀二 武　徹 前田洋助 松葉隆司 坂山英治 柳生文宏
共通選択	国際保健看護学特論	T	1・2	4	○	客員教授	柳生文宏
	国際関係特論	T	1・2	4	○	教　授	武　徹
	国際ボランティア特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	乾　直樹
	国際協力特論	T	1・2	4	○	教　授	武　徹

授業科目名		授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
共通選択	国際感染症制御学特論	T	1・2	4	○	教　授	前田洋助
	感染症学特論	T	1・2	4	○	教　授	松葉隆司
	環境管理学特論	T	1・2	4	○	教　授	大下浩司
	開発経済学特論	T	1・2	4	○	教　授	武　徹
	開発教育学特論	T	1・2	4	○	客員教授	坂山英治
	人口学特論	T	1・2	4	○	教　授	末吉秀二
	国際文化特論	T	1・2	4	○	非常勤講師	小谷真吾
	地域調査法特論	TS	1・2	4	○	教　授	末吉秀二
	学術英語特論	T	1・2	4	○	教　授	末吉秀二
総合科目	特別研究 *論文指導教員	TS	1～2	6	◎	教　授 教　授 教　授 教　授 教　授	大下浩司* 末吉秀二* 武　徹* 前田洋助* 松葉隆司*

※科目の下線つき担当者は，その科目の主担当者を示す。

修了要件

共通必修科目１科目４単位，共通選択科目５科目20単位以上，総合科目１科目６単位，合計30単位以上を修得し，かつ必要な研究指導を受けた上で，当該大学院の行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

＊Ｔ＝印刷授業科目　ＴＳ＝印刷授業と面接授業の複合科目
◎＝必修授業科目　○＝選択授業科目

⑬　教員プロフィール（2026年度）

職名	教 員 氏 名 （フリガナ）	専門・研究分野
研究科長／ 教授	大下　浩司* （オオシタ コウジ）	環境分析科学・文化財分析科学，環境および文化財分野における分析科学的研究
教授	末吉　秀二* （スエヨシ シュウジ）	人口学，国際保健学，人類生態学，フィールドワークを基にアラブ社会における出生力転換のメカニズムを明らかにする
教授	武　　徹* （タケ トオル）	ネパール政治，民主化理論，社会運動論，国際関係論，援助手法論
教授	前田　洋助* （マエダ ヨウスケ）	微生物学, ウイルス学, 免疫学, HIV/AIDSのウイルス学, 病原性, 治療
教授	松葉　隆司* （マツバ タカシ）	微生物学，人獣共通感染症，微生物の病原性，感染症診断

*論文指導教員

教員プロフィールにつきましては，本学研究科ホームページに掲載していますのでご確認ください。
URL：https://grad.kiui.jp/kokusai/

（研究科HP）

大学院（通信制）保健科学研究科〔理学療法学・作業療法学専攻〕　修士課程

⑴　アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位

（アドミッションポリシー：求める人物像）
・大学院における学修を展開できる基礎学力を備えた人
・理学療法士，作業療法士として実務経験を積んだ人
・保健科学の基礎から応用まで学び，理学療法学と作業療法学に関する教育研究に必要な問題解決能力を修得したい人
・理学療法学と作業療法学の対象となる人々の心身機能障害や生活機能障害の研究に関する知識・技術に係る能力を修得したい人
・理学療法学と作業療法学に関する研究課題を解決するために必要な研究遂行能力を修得したい人

研究科	専　攻	課　程	募集定員	修業年限	学　位
保健科学研究科	理学療法学・作業療法学専攻	修士課程	15名	２年	修士（保健学）

⑵　出願資格

出願時点で理学療法または作業療法の実務経験が２年以上ある者で，2027年３月31日までに以下のいずれかに該当する者
①　学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
②　学校教育法第104条第７項の規定により学士の学位を授与された者
③　外国において，学校教育における16年の課程を修了した者
④　文部科学大臣の指定した者
⑤　外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者
⑥　我が国において，外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者
⑦　大学に３年以上在学し，又は外国において学校教育における15年の課程を修了し，大学における所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者
⑧　指定された専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）を修了した者
⑨　本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，22歳に達した者
※上記⑦，⑨により出願を願い出る者は，各願書受付期間の１か月前までに入試広報室に問い合わせを行ってください。

⑶　募集日程

区分	願書受付期間	入　試　日	合格発表日	入学手続締切日
（修士）Ⅰ期入試	2026年11月９日(月)〜2026年11月24日(火)	2026年12月６日(日)	2026年12月16日(水)	一次：2027年１月８日(金) 二次：2027年２月８日(月)
（修士）Ⅱ期入試	2027年１月12日(火)〜2027年１月25日(月)	2027年２月７日(日)	2027年２月17日(水)	一次：2027年３月１日(月) 二次：2027年３月17日(水)
（修士）Ⅲ期入試	2027年２月10日(水)〜2027年２月22日(月)	2027年３月７日(日)	2027年３月17日(水)	2027年３月24日(水)

注１：願書受付は受付期間最終日の消印有効
　　但し，出願資格に疑義のある者は，受験できないことがあるので早めに相談すること
注２：入学手続は締切日必着

・出願前に研究指導を希望する教員・研究テーマについて，研究科ホームページ「WEB入学相談」から必ずご相談をお願いいたします。
・個別の入学資格審査を希望する方は，審査書類をメール添付にて送信いたしますので，通信教育事務課にEメールにてご連絡ください。
（通信教育事務課）TEL：0866-22-9191　E-mail：tsushin@kiui.ac.jp
URL：https://grad.kiui.jp/kokusai/

（研究科HP）

(4) 選考方法及び試験時間割

書類審査〔研究計画書・卒業論文概要・成績証明書等〕及び面接（対面型面接かオンライン型面接を選択）を統合して選考する。

時　間	試　験　内　容	入試会場
13：40～	受験上の注意，受験者の確認	岡　山 （P.24参照）
14：00～	面接（専攻分野・研究分野について）	

(5) 保健科学研究科　理学療法学・作業療法学専攻の概要

吉備国際大学大学院保健科学研究科保健科学専攻では，保健師，看護師，理学療法士，作業療法士という保健科学領域における専門職が研究活動を行うために必要な能力や，高度で専門的な業務に従事できる能力を養うことを目的に，2000年に修士課程を設置し，さらに2003年度に博士（後期）課程を設置しております。吉備国際大学大学院では，既存の保健科学研究科を基盤に，2008年に理学療法士に対し大学院教育の機会を保証することを目的として，大学院（通信制）保健科学研究科理学療法学専攻修士課程を，2010年に作業療法士に対し（通信制）保健科学研究科作業療法学専攻修士課程を設置し，2024年にこれまでの（通信制）保健科学研究科の理学療法と作業療法の学問領域を統合，大学院（通信制）保健科学研究科理学療法学・作業療法学専攻修士課程を設置いたしました。

必修科目（３科目６単位，１年次履修）は，研究方法論の修得をねらいとしています。保健科学及び理学療法学・作業療法学研究に必要な知識基盤を構築します。

選択科目（１科目４単位以上選択，１・２年次履修）は，保健科学の知識習得をねらいとしています。内科学・老年学・小児神経発達学といった臨床医学について教授する「臨床保健科学特論」，リハビリテーション・QOL・介護予防といった地域保健について教授する「地域保健科学特論」，ならびに大学院生が医療従事者の養成教育に携わる際に役立つ教育の理論，方法，技術の基礎を学ぶ「教育方法技術特論」，計３科目から編成しています。

専門選択科目（２科目10単位以上選択，１～２年次履修）は，臨床疑問を研究テーマに具体化させるとともに，研究デザインや研究手続により解決を図る研究思考を深め，修士論文へと発展させることができるように学修が進められます。これには前記２つの研究領域に対応し，「心身機能障害援助特論」，「生活機能障害援助特論」，ならびに研究領域における技術的側面を面接授業（スクーリング授業）により教授する「心身機能障害援助特論演習」，「生活機能障害援助特論演習」の計４科目から編成しています。

総合科目（10単位，１～２年次履修）の「特別研究」は修士論文の作成を前提とし，各自の研究進捗状況に応じて指導教員や副指導教員が適切な指導を行い，修士論文の作成を進めていきます。

このようなカリキュラム構成のもと，修了要件として２年以上在籍し，必修科目３科目６単位と専門選択科目２科目10単位，総合科目１科目10単位を必修，選択科目のうち１科目４単位以上の，合計30単位以上を修得します。その上で研究テーマに沿った修士論文を完成させて提出し，修士論文審査に合格，かつ所定の30単位以上を修得した方は，「修士（保健学）」の学位が授与されます。

⑹　開講科目（2026年度）

開講科目

［必修科目］

保健科学研究法　　保健科学研究法特論　　保健科学研究法演習

［選択科目］

臨床保健科学特論　　地域保健科学特論　　教育方法技術特論

［専門選択科目］

心身機能障害援助特論　　心身機能障害援助特論演習

生活機能障害援助特論　　生活機能障害援助特論演習

［総合科目］

特別研究

⑺　スクーリング日程（2026年度参考）

期間	日　　付	科　目　名	会　　場
夏　期	2026年６月19日㈮ ～ 2026年６月21日㈰	保健科学研究法演習 特別研究	吉備国際大学 高梁キャンパス
秋　期	2026年10月23日㈮ ～ 2026年10月25日㈰	保健科学研究法演習 心身機能障害援助特論演習 生活機能障害援助特論演習 特別研究	
冬　期	2027年１月22日㈮ ～ 2027年１月24日㈰	心身機能障害援助特論演習 生活機能障害援助特論演習 特別研究	

スクーリングは，毎年９日間（夏期３日，秋期３日，冬期３日），２年間で合計18日間開催される予定です。

なお，印刷授業科目の科目修了試験は，冬期スクーリング期間を利用して行う予定です。

⑻　スクーリング時の宿泊について

スクーリング時の宿泊施設については，講義時間以外の時間を利用して，個別相談や個別指導等が開催されるため，原則として開催場所近辺での宿泊をお願いします。宿泊料金等については，各自の負担となります。

⑼　教育課程の編成

理学療法士・作業療法士が活躍する場は，医療保健福祉分野の各領域に渡る非常に広範なものとなり，かつ高度化・専門分化が進んできています。21世紀の保健科学領域において要求されている諸問題の解決を促進させるために，臨床現場で抱える問題や疑問を研究に結びつける思考や技術を養う必要があると考えています。

通信制大学院は，入学生の多くが医療保健福祉分野で臨床に従事する理学療法士・作業療法士であり，研究デザインや研究手続に関する確かな知識と技術を教授することにより，臨床に根ざした優れた研究成果を生み出していくことが期待されています。こうした観点により，大学院（通信制）保健科学研究科理学療法学･作業療法学専攻では，問題解決能力の基礎となる保健科学の素養を持ち，対象となる人々の心身機能障害や生活機能障害に関する研究課題を解決するための知識・技術を体系的に修得した上で，理学療法学・作業療法学に関する高度な教育研究が可能な人材を養成します。また，教育課程の編成として，保健科学に関する高度な専門的知識と技術を学修するとともに，理学療法学，作業療法学に関連する分野の基礎から応用まで学修できるように配置しています。

⑽　通信教育の教育方法

「印刷授業」（テキスト授業）

印刷授業は，主にテキスト教材を使用して，自宅で自学自習を進めていく方法です。

一般に本研究科で開設される科目においては，その多くで印刷授業が行われます。

印刷授業では，担当教員が選定した教科書（各自準備）・参考文献等を使用して自学自習を行います。また，レポート課題は一科目につき年３回程度を予定しています。提出された課題により院生個々の進度を把握し綿密な指導を行うことで，高水準の大学院教育を行います。

なお，すべての課題に合格すれば科目修了試験を受験することができます。レポート課題の合否，科目修了試験受験の合否につきましては，別途通信教育事務課より通知があります。

「面接授業」（スクーリング授業）

面接授業とは，主に通学制の講義で行われている，教員との直接対面により学修を進めていく方法です。

面接授業を実施することにより，一定期間における集中的かつ効果的な教育・研究指導を行います。

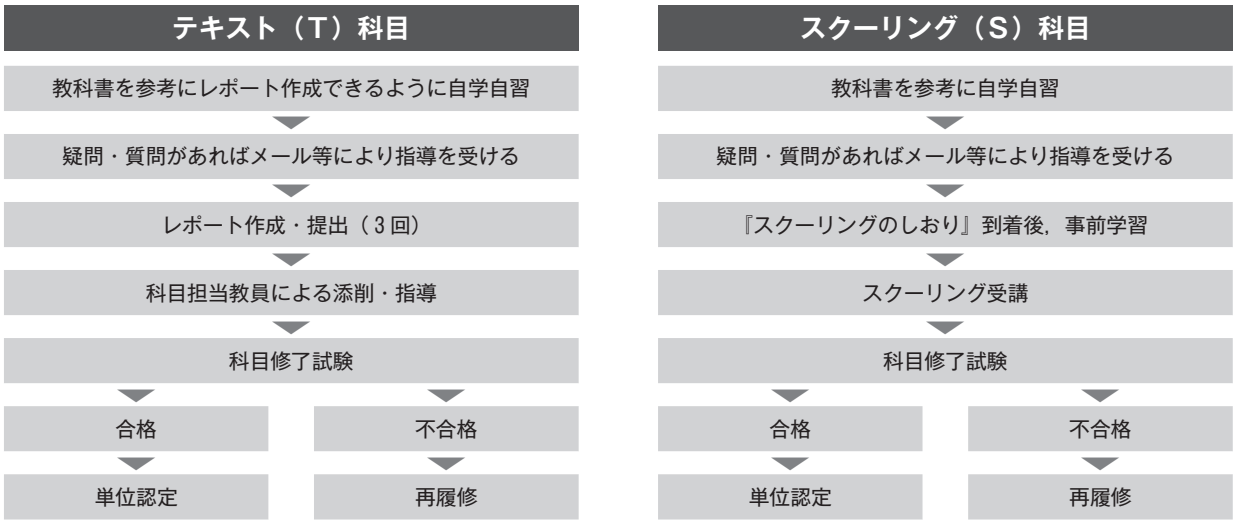
なお，スクーリング時における内容理解，科目修了試験の結果等により，総合的に学修評価を行います。

「印刷授業・面接授業」（テキスト・スクーリング授業）

印刷授業と面接授業の併用授業により学修を進めていく方法です。

印刷授業と面接授業を組み合わせることにより，より効果的な理解と実践力を身につけることができます。単位認定は，印刷授業における学修評価と面接授業における学修評価の双方を加味した上で，最終的に認定の可否を決定します。

なお，面接授業を欠席した場合，単位認定は行いません。



⑾　カリキュラム表・担当教員一覧（2026年度）

（通信制）保健科学研究科　理学療法学・作業療法学専攻　修士課程

	授業科目名	授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
必修科目	保健科学研究法	T	1	2	◎	教授 教授 准教授 准教授 准教授 講師	岩田美幸 中嶋正明 井上茂樹 井上優 寺岡睦 山本倫子
	保健科学研究法特論	T	1	2	◎	教授 准教授 准教授 講師 講師 講師	原田和宏 井上優 狩長弘親 熊岸加苗 三宅優紀 山本倫子
	保健科学研究法演習	S	1	2	◎	教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授 非常勤講師	岩田美幸 片岡弘明 京極真 原田和宏 井上優 狩長弘親 寺岡睦 小林隆司
選択科目	臨床保健科学特論	T	1・2	4	○	教授 教授 准教授	中嶋正明 樋口博之 狩長弘親
	地域保健科学特論	T	1・2	4	○	准教授 講師 講師	井上茂樹 三宅優紀 山本倫子
	教育方法技術特論	T	1・2	4	○	教授 教授 教授	岩田美幸 京極真 原田和宏
専門選択科目	心身機能障害援助特論	T	1～2	8	○	教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 講師 講師 非常勤講師 非常勤講師	河村顕治 中嶋正明 樋口博之 森芳史 井上茂樹 狩長弘親 熊岸加苗 山本倫子 小林隆司 横山茂樹

	授業科目名	授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
専門選択科目	心身機能障害援助特論演習	S	1～2	2	○	教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 講師 講師 非常勤講師 非常勤講師	河村顕治 中嶋正明 樋口博之 森芳史 井上茂樹 狩長弘親 熊岸加苗 山本倫子 小林隆司 横山茂樹
	生活機能障害援助特論	T	1～2	8	○	教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 講師	岩田美幸 片岡弘明 京極真 原田和宏 井上優 寺岡睦 三宅優紀
	生活機能障害援助特論演習	S	1～2	2	○	教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 講師	岩田美幸 片岡弘明 京極真 原田和宏 井上優 寺岡睦 三宅優紀
総合科目	特別研究 *論文指導教員	TS	1～2	10	◎	教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 教授 准教授 准教授 准教授 准教授 講師 講師 講師	岩田美幸* 片岡弘明 河村顕治* 京極真* 中嶋正明* 原田和宏* 樋口博之* 森芳史* 井上茂樹* 井上優* 狩長弘親* 寺岡睦* 熊岸加苗 三宅優紀* 山本倫子

※必修科目及び選択科目の下線つき担当者は，その科目の主担当者を示す。

修了要件

必修科目３科目６単位，選択科目１科目４単位以上，専門選択科目２科目10単位，総合科目１科目10単位，合計30単位以上を修得し，かつ必要な研究指導を受けた上で，当該大学院の行う修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

Ｔ＝印刷授業科目　　Ｓ＝面接授業科目（面接授業における事前事後の学修を含む）
ＴＳ＝印刷授業と面接授業の複合科目　　◎＝必修授業科目　　○＝選択授業科目

⑿　教員プロフィール（2026年度）

職名	教員氏名 （フリガナ）	専門・研究分野
研究科長／ 教授	京極　真* （キョウゴク マコト）	作業科学，作業行動学，作業機能障害，OBP2.0，信念対立解明アプローチ
教授	岩田　美幸* （イワタ ミユキ）	作業療法教育
教授	片岡　弘明* （カタオカ ヒロアキ）	ダイアベティス理学療法，内部障害理学療法，サルコペニア・フレイル，予防医学・健康増進
教授	河村　顕治* （カワムラ ケンジ）	CKCによる変形性膝関節症の運動療法の研究，CKCのバイオメカニクス研究，３次元動作解析と筋張力シミュレーション解析
教授	中嶋　正明* （ナカジマ マサアキ）	物理療法，運動学，変形性関節症のリハビリテーション，筋原性疼痛の緩和療法
教授	原田　和宏* （ハラダ カズヒロ）	リハビリテーションの効果検証，脳卒中の理学療法，機能的な予後，測定尺度の検証，観察による歩行動態評価，新たなリハビリテーションアウトカムの創出
教授	樋口　博之* （ヒグチ ヒロユキ）	エネルギー消費量の簡易測定法と精度に関する研究
教授	森　芳史* （モリ ヨシフミ）	関節軟骨の発生・維持
准教授	井上　茂樹* （イノウエ シゲキ）	ヒトの生存と寿命に関わる環境要因について，足部環境の違いが歩行に及ぼす影響について
准教授	井上　優* （イノウエ ユウ）	介護予防，転倒予防，フレイル・ロコモ予防，臨床疫学，健康増進
准教授	狩長　弘親* （カリナガ ヒロチカ）	高次脳機能障害，地域包括ケアシステム，発達性協調運動症
准教授	寺岡　睦* （テラオカ ムツミ）	作業機能障害，信念対立解明アプローチ，OBP2.0，作業科学，作業療法理論
講師	熊岸　加苗 （クマギシ カナエ）	変形性膝関節症におけるメカニカルストレスが関節軟骨に及ぼす影響について（運動学的・分子生物学的解析）
講師	三宅　優紀* （ミヤケ ユキ）	園芸療法，園芸福祉，作業機能障害
講師	山本　倫子 （ヤマモト トモコ）	精神障害リハビリテーションに関する研究，勤労者の労働形態に関する研究

*論文指導教員

教員プロフィールにつきましては，本学研究科ホームページに掲載していますのでご確認ください。
URL：https://grad.kiui.jp/hoken/

（研究科HP）

大学院（通信制）心理学研究科〔心理学専攻〕博士（後期）課程

⑴　アドミッションポリシー・募集定員・修業年限及び学位

（アドミッションポリシー：求める人物像）

すでに修得している心理学の方法論を基礎に高度に専門的な研究を行いたい，あるいは心理学諸分野における活動で得たデータを学位論文にまとめたい，と考えている人を歓迎します。求める人材像は，様々な心理学分野に関して専門的知識を修得しているとともに，今まで蓄積したデータで博士論文を作成しようという強い動機をもつ人。

研究科	専　攻	課　程	募集定員	修業年限	学　位
心理学研究科	心理学専攻	博士（後期）課程	３名	３年	博士（心理学）

⑵　出願資格

2027年３月31日までに以下のいずれかに該当する者

①　修士の学位又は専門職学位を有する者

②　外国において，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

③　外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し，修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者

④　我が国において，外国の大学院相当として文部科学大臣が指定した外国の学校の課程を修了し，修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者

⑤　国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者

⑥　大学等を卒業し，大学，研究所等において２年以上研究に従事した者で，大学院において，修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者

⑦　本大学院において，個別の入学資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で，24歳に達した者

注１：学位とは，心理学系の学位に限ります。

注２：上記⑥，⑦により出願を願い出る者は，各願書受付期間の１か月前までに入試広報室に問い合わせを行ってください。

⑶　募集日程

区分	願書受付期間	入　試　日	合格発表日	入学手続締切日
（博士） 博士後期 課程入試	2027年１月12日㈫ ～ 2027年１月25日㈪	2027年２月７日㈰	2027年２月17日㈬	一次：2027年３月１日㈪ 二次：2027年３月17日㈬

注１：願書受付は受付期間最終日の消印有効
　　但し，出願資格等の事前確認が必要となる方は，早めにご相談ください。

注２：入学手続は締切日必着

・出願前に研究指導を希望する教員から入学後の研究指導についての内諾を必ず得てください。具体的な流れについては，次ページの「⑸ 出願に際して」をご確認ください。
なお，カリキュラムや研究の進め方等についての質問は，研究科ホームページの「WEB入学相談」からご相談をお願いいたします。

・個別の入学資格審査を希望する方は，審査書類をメール添付にて送信いたしますので，通信教育事務課にＥメールにてご連絡ください。
（通信教育事務課）TEL：0866-22-9191　E-mail：tsushin@kiui.ac.jp
URL：https://grad.kiui.jp/shinri/

（研究科HP）

(4) 選考方法及び試験時間割

書類審査〔研究計画書・事前課題（小論文）等〕及び面接（対面型面接かオンライン型面接を選択）により統合して選考する。

時　　間	試　　験　　内　　容	入 試 会 場
13：40～	受験上の注意，受験者の確認	岡　　山 （p.24参照）
14：00～	面接〔事前課題（小論文）についての口頭試問及び 専攻分野・研究分野について〕	

(5) 出願に際して

博士（後期）課程では高度な専門性が要求されますので，出願前までに指導希望教員から入学後の研究指導について内諾を得てください。具体的な流れについては以下のとおりです。

2026年12月15日㈫大学必着で，本研究科ホームページ（https://grad.kiui.jp/shinri/）に掲載してある研究科所定の『心理学研究科 研究計画書』に氏名・略歴（学歴・職歴），資格・免許，所属学会，修士論文題目，指導希望教員，2,000～3,000字程度の研究計画（希望する博士論文のテーマ，先行研究の概観と問題の所在，目的，方法，分析の方針，研究の新奇性，等）を記述して，WEB入学相談メールに添付して送信してください。

なお，期日までに『心理学研究科 研究計画書』の提出がない場合には，出願することはできません。

※出願資格の修士の学位とは，「心理学系の学位」（修士論文の内容が心理学関連の論文も可）に限ります。

※論文指導教員の専門分野・研究テーマについては，研究科ホームページ（https://grad.kiui.jp/shinri/）の「教員一覧」にてご確認ください。

※博士課程では高度な専門性が要求されますので，本学の担当教員で指導が可能か否か，提出された『心理学研究科 研究計画書』で判断させていただいております。

※その他の質問については，研究科ホームページの「WEB入学相談」から事前相談をお願いいたします。

※『心理学研究科 研究計画書』と出願時にご提出いただく『研究計画書』は別の書類になりますのでご注意ください。

(6) 心理学研究科の概要

吉備国際大学（通信制）大学院心理学研究科心理学専攻博士（後期）課程は，高度な心理学的研究活動・教育活動・臨床的実践活動を行うことが可能となるように，当該の分野で指導的能力を発揮できる人材の養成を担う先駆的学位授与機関を目指しています。

まず，入学前の研究姿勢を重視します。すなわち，課程３年（在籍期間３年～６年）で学位論文が完成するように，先行研究の概観，研究目的，方法やデータ収集の具体性，データの分析方法など，綿密な研究計画が立案されていることが入学にあたっての必須条件となります。また，「博士」という学位に相応しい論文を完成させるために，新奇性・論理性・客観性がその研究計画の段階で窺えるか否かをも判定します。入学後は，各自の研究が，心理学系の学術誌（学会査読誌）に掲載されるように，各自のセルフコントロールのもと研究のオリジナリティが発揮できるよう研究成果の蓄積に向けて邁進してください。それは決して容易なことではありません。入学後の履修・研究指導では，懇切丁寧な取り組みを心がけ，スタッフが一丸となって，「博士（心理学）」が得られるように指導を進めて参ります。

通信制・心理学研究科博士課程は，全国的に見ても希有な存在で，2007年の発足以来，今までに13名の学位取得者を輩出しています。

(7) 開講科目（2026年度）

［選択必修科目］

〈基礎領域〉

高次脳機能研究　　認知生理心理学研究　　認知行動心理学研究

〈応用領域〉

臨床行動心理学研究　　心理療法学研究　　臨床健康心理学研究

［必修科目］

研究指導

⑻　スクーリング日程（2026年度参考）

開講科目	期　　間		会　　場
	夏　　期	冬　　期	
研究指導	2026年７月25日㈯ ～ 2026年７月26日㈰	2027年１月30日㈯ ～ 2027年１月31日㈰	順正学園 岡山駅前キャンパス

スクーリングは，毎年４日間（夏期２日，冬期２日），３年間で合計12日間開催される予定です。
なお，印刷授業科目の科目修了試験は，冬期スクーリング期間を利用して行う予定です。

⑼　スクーリング時の宿泊について

スクーリング時の宿泊施設については，講義時間以外の時間を利用して，個別相談や個別指導等が開催されるため，原則として開催場所近辺での宿泊をお願いします。宿泊料金等については，各自の負担となります。

⑽　教育課程の編成

博士（後期）課程では，高度に専門的な研究遂行力・実践能力の向上を図りたいと考えている大学院生や，既に大学教育の場や臨床現場で活躍する心理専門職の方々の「学位」取得の期待に応えられるようカリキュラム構成を行っています。

具体的には，まず，選択必修科目を「基礎領域」と「応用領域」に分類します。「基礎領域」は，高次脳機能研究，認知生理心理学研究，認知行動心理学研究の３科目，「応用領域」では，臨床行動心理学研究，心理療法学研究，臨床健康心理学研究の３科目から構成されています。

これら２領域６科目から，それぞれの領域で１科目ずつ以上選択し，４単位以上を修得する必要があります。そのような選択必修科目を修得するのと並行して，各テーマに対する研究成果をまとめあげる科目として「研究指導」を位置づけています。博士論文に係わる研究・指導を研究科で３年以上継続して受けた上で博士論文を提出し，その審査に合格した者に対して博士（心理学）の学位が授与されます。

⑾　通信教育の教育方法

「印刷授業」（テキスト授業）

印刷授業は，主にテキスト教材を使用して，自宅で自学自習を進めていく方法です。

一般に本研究科で開設される科目においては，その多くで印刷授業が行われます。

印刷授業では，担当教員が選定した教科書（各自準備）・参考文献等を使用して自学自習を行います。また，レポート課題は１科目につき年５回程度を予定しています。提出された課題により院生個々の進度を把握し綿密な指導を行うことで，高水準の大学院教育を行います。

なお，すべての課題に合格すれば科目修了試験を受験することができます。レポート課題の合否，科目修了試験受験の合否につきましては，別途通信教育事務課より通知があります。

「面接授業」（スクーリング授業）

面接授業とは，主に通学制の講義で行われている，教員との直接対面により学修を進めていく方法です。

面接授業を実施することにより，一定期間における集中的かつ効果的な教育・研究指導を行います。

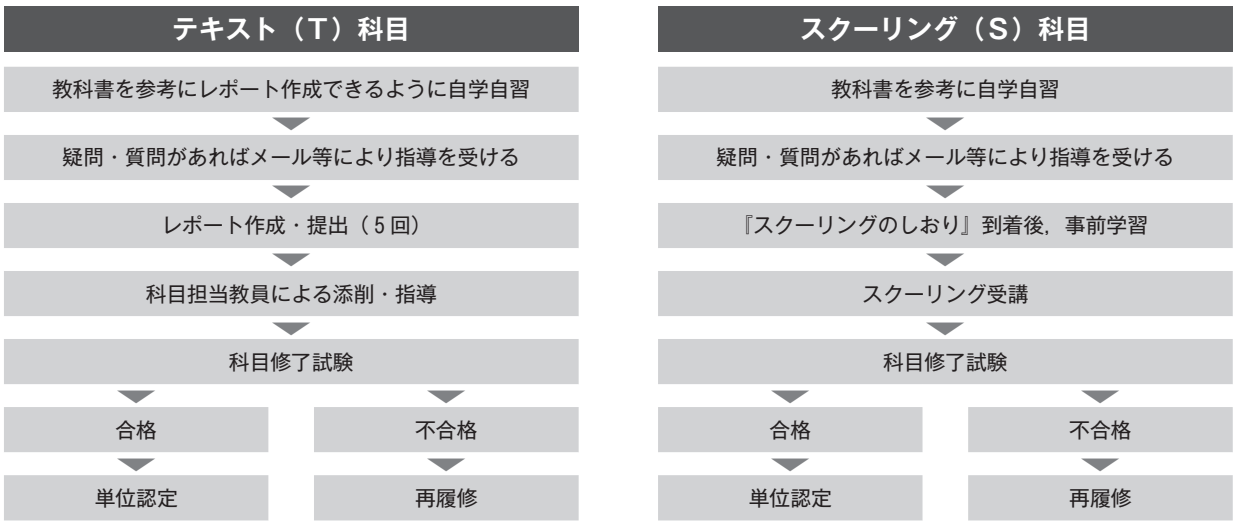
なお，スクーリング時における内容理解，科目修了試験の結果等により，総合的に学修評価を行います。

「印刷授業・面接授業」（テキスト・スクーリング授業）

印刷授業と面接授業の併用授業により学修を進めていく方法です。

印刷授業と面接授業を組み合わせることにより，より効果的な理解と実践力を身につけることができます。単位認定は，印刷授業における学修評価と面接授業における学修評価の双方を加味した上で，最終的に認定の可否を決定します。

なお，面接授業を欠席した場合，単位認定は行いません。



⑿　カリキュラム表・担当教員一覧（2026年度）

（通信制）心理学研究科　心理学専攻　博士（後期）課程

授業科目名		授業形態	配当年次	単位数	必修選択	職名	担当者氏名
基礎領域	高次脳機能研究	T	1･2･3	2	○	非常勤講師	田　尻　直　輝
	認知生理心理学研究	T	1･2･3	2	○	教　　授	橋　本　　翠
	認知行動心理学研究	T	1･2･3	2	○	教　　授	田　中　共　子
応用領域	臨床行動心理学研究	T	1･2･3	2	○	准 教 授	土　居　正　人
	心理療法学研究	T	1･2･3	2	○	教　　授	津　川　秀　夫
	臨床健康心理学研究	T	1･2･3	2	○	准 教 授	村　上　勝　典
研究指導 *論文指導教員		ＴＳ	1～3	12	◎	教　　授 教　　授 教　　授 教　　授 准 教 授 准 教 授	田　中　共　子* 橋　本　　翠* 森　井　康　幸* 津　川　秀　夫 土　居　正　人* 村　上　勝　典

修了要件

各領域から１科目２単位以上，必修科目１科目12単位，合計16単位以上を修得し，かつ必要な研究指導を受けた上で，当該大学院の行う博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

＊Ｔ＝印刷授業科目　ＴＳ＝印刷授業と面接授業の複合科目
◎＝必修授業科目　○＝選択授業科目

⑬　教員プロフィール（2026年度）

職名	教 員 氏 名 （フリガナ）	専門・研究分野
研究科長／ 教授	田中　共子* （タナカ トモコ）	社会心理学ベースの健康心理学・異文化間心理学（異文化適応，異文化接触，異文化間対人関係形成，高齢者との対人関係形成，加齢の適応的受容）
教授	橋本　翠* （ハシモト ミドリ）	生理心理学，認知心理学，防災心理学
教授	森井　康幸*㈱ （モリイ ヤスユキ）	学習・記憶の心理学，教育・発達心理学
教授	津川　秀夫 （ツガワ ヒデオ）	エリクソニアン・アプローチ，ブリーフセラピー，不登校の対応と未然防止
准教授	土居　正人* （ドイ マサヒト）	思春期・青年期自傷行為，行動理論（行動療法・応用行動分析），パーソナリティ
准教授	村上　勝典 （ムラカミ マサノリ）	臨床心理学，時間の心理学

*論文指導教員

㈱　2027年度は新規の指導院生の受け入れは行いません。

教員プロフィールにつきましては，本学研究科ホームページに掲載していますのでご確認ください。
URL：https://grad.kiui.jp/shinri/

（研究科HP）

共　通　事　項

(1)　出願書類等

修士課程

・連合国際協力研究科

① 入学志願票・受験票等（本学所定様式）
　※オンライン面接希望者は，E-mailアドレスを必ずご記入ください。
② 小論文（本学所定様式）
③ 成績証明書（厳封したもの）
④ 卒業（見込）証明書
⑤ 卒業論文概要，又はそれに相当するもの（任意のＡ４用紙に論文形式で記述すること）
　※卒業論文を作成していない場合は，その旨を任意の用紙に記入して提出
⑥ 研究計画書（本学所定様式：保健科学研究科以外の研究科用）
⑦ 健康診断書（任意の医療機関様式で可）
　※検診例（身長，体重，視力，聴力，尿検査，Ｘ線検査，診察所見など）
　※入試日から１年以内に受診された健康診断書（原本）を提出
⑧ 返信用宛名シール（本学所定様式）
⑨ 入学検定料30,000円
⑩ 社会人として受験する場合には，勤務先等の長の受験許可書（様式任意）
　※添付できない場合には，その事情を任意の用紙へ記入して提出

・保健科学研究科

① 入学志願票・受験票等（本学所定様式）
　※オンライン面接希望者は，E-mailアドレスを必ずご記入ください。
② 成績証明書（厳封したもの）
③ 卒業（見込）証明書
④ 卒業論文概要，又はそれに相当するもの（任意のＡ４用紙に論文形式で記述すること）
　※卒業論文を作成していない場合は，その旨を任意の用紙に記入して提出
⑤ 研究計画書（本学所定様式：保健科学研究科用）
⑥ 理学療法士又は作業療法士の国家資格免許証の写し
⑦ 同意書（本学所定用紙）
⑧ 健康診断書（任意の医療機関様式で可）
　※検診例（身長，体重，視力，聴力，尿検査，Ｘ線検査，診察所見など）
　※入試日から１年以内に受診された健康診断書（原本）を提出
⑨ 返信用宛名シール（本学所定様式）
⑩ 入学検定料30,000円

入学試験出願資格審査について
大学院の入学試験の出願に際して，個別の入学資格審査を希望する場合，各出願受付開始日の２週間前（大学必着）までに「入学試験出願審査申請書」を入試広報室へ提出してください。
なお，書類はメール添付にて送信いたしますので，お名前と希望する研究科を通信教育事務課（tsushin@kiui.ac.jp）までご連絡ください。
※成績証明書等のお取り寄せが必要になりますので，日程に余裕をもってご連絡ください。
（出願資格審査）

博士（後期）課程

・心理学研究科

① 入学志願票・受験票等（本学所定様式）
　※オンライン面接希望者は，E-mailアドレスを必ずご記入ください。
② 小論文（本学所定様式）
③ 成績証明書（厳封したもの）
④ 修了（見込）証明書
⑤ 修士論文の写し又は実社会における研究活動報告書

⑥　研究計画書（本学所定様式：保健科学研究科以外の研究科用）
⑦　健康診断書（任意の医療機関様式で可）
　※検診例（身長，体重，視力，聴力，尿検査，Ｘ線検査，診察所見など）
　※入試日から１年以内に受診された健康診断書（原本）を提出
⑧　返信用宛名シール（本学所定様式）
⑨　入学検定料30,000円
⑩　社会人として受験する場合には，勤務先等の長の受験許可書（様式任意）
　※添付できない場合には，その事情を任意の用紙へ記入して提出

出願に際して
2026年12月15日㈫までに本学所定の『心理学研究科 研究計画書』をご提出ください（P.16参照）。指導希望教員から入学後の研究指導についての了承を得ていない方は出願することはできません。
※博士論文では，高度な専門性が要求されますので，本学の担当教員で指導が可能か否か，提出された『心理学研究科 研究計画書』で判断させていただいております。

（出願に際して）

⑵　出願方法及び出願先

①　出願方法
上記の出願書類一式を「書留速達」で郵送してください。出願書類受付完了後，受験票を送付します。
※身体的理由等により，受験の際に特別な配慮が必要となる場合には，事前に入試広報室へ相談してください。

②　出願先
〒700-0022　岡山県岡山市北区岩田町２－５
吉備国際大学　入試広報室

⑶　合格発表及び入学手続

①　合格発表
合否結果については，合格・不合格にかかわらず本人宛に郵便で通知し，学内掲示による合格者の発表は行いません。なお，電話等による合否の問い合わせは受け付けません。

②　入学手続
合格者には，合格通知とともに「入学手続の手引」を送付しますので，よく読んで指定の期日までに手続を完了してください。期日までに手続完了しない場合には，入学辞退として取り扱います。

Ａ）学費の納入
入学手続締切日までに，本学所定の振込用紙で，指定銀行へ納入してください。
※入学金を含む前期分を入学手続期限内に，後期分の学納金は後日振込依頼書をお送りします。（詳しくは会計課より連絡します。）

Ｂ）提出書類
2027年３月23日㈫までに，次の書類を提出してください。
ａ．誓約書（本学所定用紙）
ｂ．写真１枚（縦４cm×横３cm）
ｃ．卒業証明書又は修了証明書
　※出願時に見込み証明書を提出した者のみ。
ｄ．その他本学が指示する書類

③　入学辞退
都合により，本学への入学を辞退しようとする場合には，2027年３月23日㈫までに書面により必ず入試広報室へ届け出てください。

⑷　個人情報の取り扱いについて

本学では，資料請求や出願書類などにより収集した「個人情報」を入学試験の合格発表の資料として利用することは当然ですが，合格者への入学手続に関連した案内発送などにも利用させていただきます。また，不合格者ならびに入学辞退者の「個人情報」は，一定期間保管管理した後に適切に削除いたします。

なお，本学を運営する順正学園では，各設置校が保有する「個人情報」の適正な収集，利用，管理，保護を目的とする「順正学園個人情報保護規程」を制定し，個人情報の保護に努めております。

⑸　学費（2027年度）

連合国際協力研究科，心理学研究科

項　　目	春学期（前期）	秋学期（後期）	合　　計
入　学　金	150,000円	－	150,000円
授　業　料	365,000円	365,000円	730,000円
合　　計	515,000円	365,000円	880,000円

保健科学研究科

項　　目	春学期（前期）	秋学期（後期）	合　　計
入　学　金	150,000円	－	150,000円
授　業　料	415,000円	415,000円	830,000円
合　　計	565,000円	415,000円	980,000円

・順正学園提携学費ローンについて

国民生活金融公庫や銀行の教育ローンを利用することもできますが，本学では希望者に対し信販会社（株式会社ジャックス，株式会社オリエントコーポレーション・株式会社セディナ）との提携により，クレジットを利用し，入学金を除く学費を納入していただく制度もあります。

この契約は申込者と信販会社とのクレジット契約で，この契約により申込者に代わり信販会社が学納金を支払い，申込者が信販会社に対し，月々返済していただくことになります。申込み方法については，入学手続書類送付時にご案内いたします。

※入学金は納入期限までにお振込みください。
※中途退学や受講の意志がなくなった場合もクレジットの返済義務は残ります。
※教育ローンは，春学期（前期）と秋学期（後期）に分けて申込むことも可能です。
※審査結果により，学費ローンを利用できない場合もありますので，予めご了承ください。

⑹　新入生オリエンテーションについて

本学では，入学される方を対象に新入生オリエンテーションを実施しています。

このオリエンテーションでは，事務手続の説明，各研究科に分かれての履修指導や研究指導教員の決定などを行います。

これから学修を進める上で，重要な内容となりますので，必ずご出席ください。

日　　時：2027年３月27日㈯　13時～16時（予定）
開催形式：オンライン・対面（連合国際協力研究科，心理学研究科）
会　　場：吉備国際大学 高梁キャンパス（岡山県高梁市伊賀町８）　受付12時30分～

※連合国際協力研究科，心理学研究科はオンラインまたは対面を選択
※開催形式は変更になる場合があります。

⑺　長期履修制度について（修士課程）

この制度は，職業を有しており２年間の修士課程標準修業年限では,修了することが困難な場合,計画的な教育課程の履修によって３年間または４年間で修了を目指す制度です。

本制度を申請し，申請が認められた場合には，１年間に履修登録可能な単位数の上限が設定（ただし，最終年度は履修単位数の上限なし）され，授業料についても，２年間の標準修業年限に必要な授業料総額を，長期履修期間で分割して納付することになります。

また，本制度は入学時または２年次に申請が可能となり，入学当初通常の修業年限で修了することを予定していたものの，異動等により学修が困難となった方でも，休学や退学することなく，学修を継続することも可能です。

⑻　入学前の既修得単位の認定について

本学大学院入学前に他の大学院において履修した授業科目について修得した単位を，教育上有益と認めるときは，10単位を超えない範囲で入学後の本研究科における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます。

入学前の既修得単位の認定を希望する場合，オリエンテーション時に「既修得単位認定申請書（本学所定様式）」,「既修得科目の成績証明書（大学院）」,「既修得科目の講義内容が分かる書類（シラバス等）」を通信教育事務にご提出ください（期日を過ぎての申請はできませんのでご注意ください）。

なお，本学所定様式の「既修得単位認定申請書」はメール添付で送信いたしますので，通信教育事務課にＥメールにてご連絡ください。

また,「既修得科目の成績証明書（大学院）」は，時間に余裕を持って証明書等の発行お手続きをお願いいたします。

（通信教育事務課）E-mail：tsushin@kiui.ac.jp　　TEL：0866-22-9191

⑼　Microsoft Teamsの利用について

Microsoft Teamsは，ビデオ会議やチャット，ファイル共有などを行うことが可能なコミュニケーションツールです。本学大学院では，Microsoft Teamsの課題機能を利用し，テキスト（T）科目の課題レポートを提出します。また，ビデオ会議はスクーリング期間外に指導教員との個別指導で利用します。

なお，Microsoft Teamsの利用には，ハードウェア要件を満たしたパソコン（Windows PCまたはMac）とインターネット環境が必要です。

Microsoft TeamsのハードウェアURL
https://learn.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/hardware-requirements-for-the-teams-app

⑽　入試会場　※対面型面接またはオンライン面接の選択可能

・対面型面接について

入試会場	交通機関	案　内　図
〈岡山会場〉 順正学園　岡山駅前キャンパス （岡山市北区岩田町２－５） 〈全研究科〉	JR岡山駅から 徒歩５分	

・オンライン面接について

オンライン面接は，WEB会議システム「Microsoft Teams」を使用して実施します。

オンライン面接を希望される方は，Microsoft Teamsのハードウェア要件を満たしたパソコンとインターネット環境（P.23参照）が必要です。

万が一，試験当日に機器等の不備で面接が実施できない場合，試験日等の振替え措置は行いませんのでご注意ください。

<u>オンライン面接の流れは以下の通りです。</u>

①オンライン面接案内の送信（入試日の５～７日前）【大学⇒受験者】

・『志願票』にご記入いただいた電子メール宛にオンライン面接の案内（「Teams招待URL」「面接開始時間」など）を送信します。

②受取り確認メールの返信（入試日の３日前まで）【受験者⇒大学】

・オンライン面接の案内メールを確認後，入試日の３日前までにご返信ください（「メールを受け取りました」など，内容は自由）。

・接続テストが必要な場合には，平日の10時～16時まででご都合の良い日時を記載し，ご返信ください。

③オンライン面接【受験者】

・面接開始時間になりましたら，Teams招待URLをクリックして参加してください（面接担当者が参加を許可するまでそのままの状態でお待ちください）。

・『受験票』をお手元に用意してください。

・試験当日，『志願票』にご記入いただいた携帯電話に連絡させていただく場合があります。

・やむを得ない事情により欠席される場合は，必ず入試広報室に連絡してください。

⑾ 志願票記入例

入試コード：受験する入試区分のコード番号を下表により記入してください。

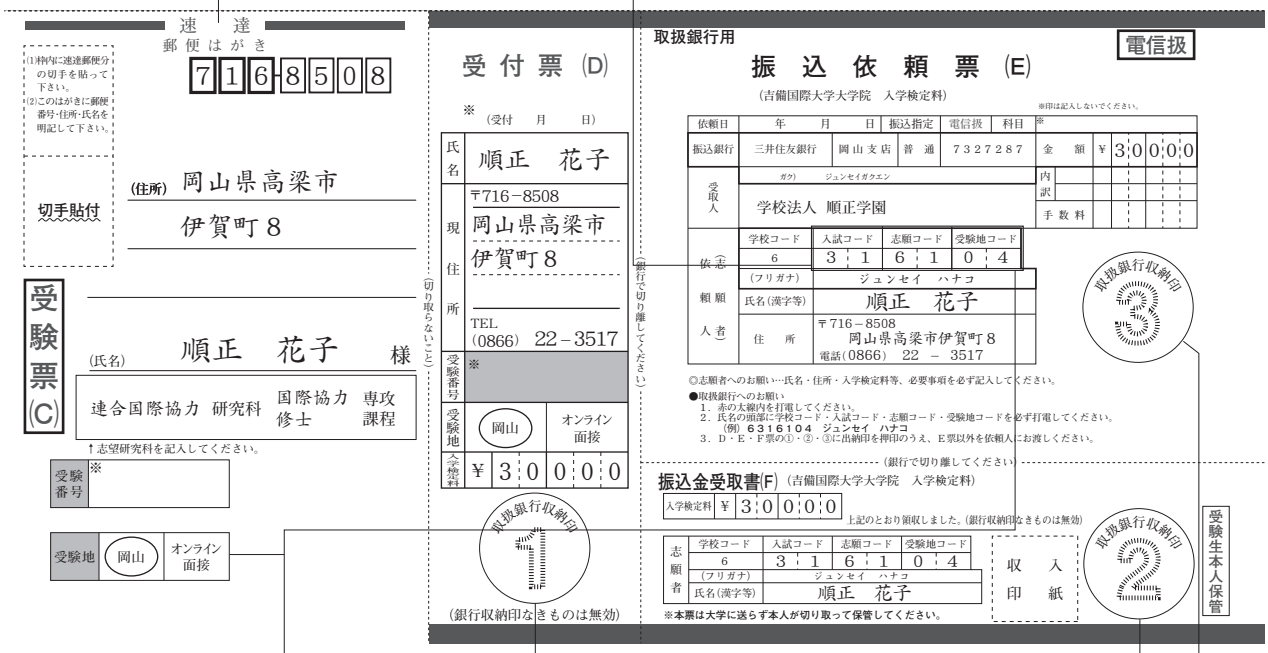
入　試　区　分	コード
（修　士　課　程）Ⅰ期入試	３１
（修　士　課　程）Ⅱ期入試	３２
（修　士　課　程）Ⅲ期入試	３３

入　試　区　分	コード
（博士後期課程）入試	４１

志望コード：志望する研究科・専攻のコード番号を下表により記入してください。

研　究　科　・　専　攻		コード
保健科学研究科	理学療法学･作業療法学専攻	７１
心理学研究科	心　理　学　専　攻	４２
連合国際協力研究科	国　際　協　力　専　攻	６１

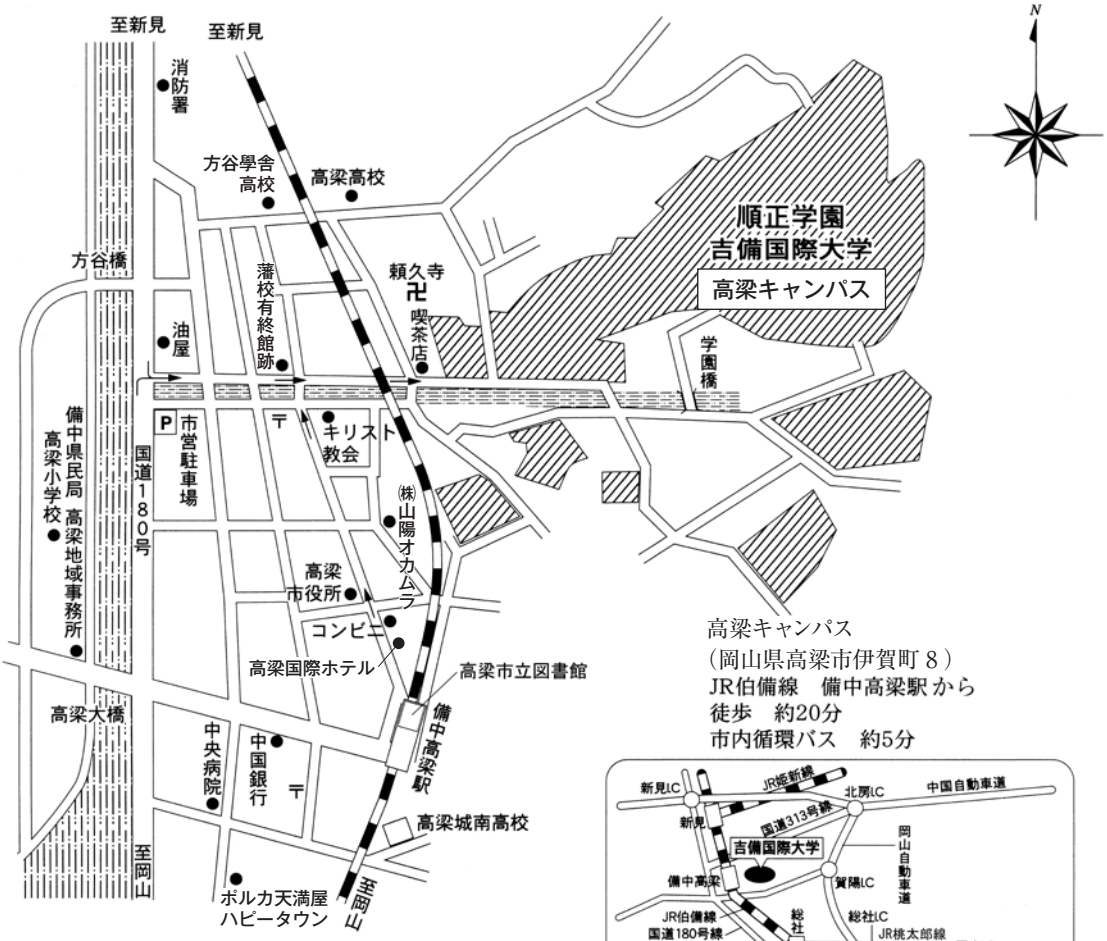
受験票宛先：
(1) 受験票が確実に届くように，郵便番号，住所，氏名を正確に記入してください。
(2) 返信用切手速達郵便分を必ず貼ってください。



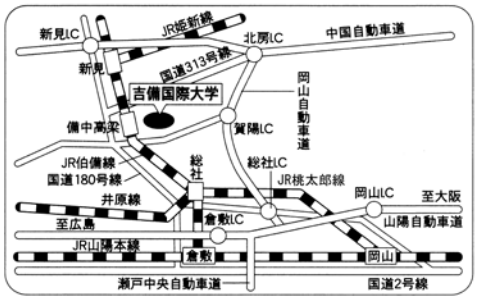
受験地コード：対面型面接（岡山会場）は「04」・オンライン面接は「97」を記入してください。

銀行収納印があるか必ず確認してください。

スクーリング会場交通案内図



高梁キャンパス
（岡山県高梁市伊賀町８）
JR伯備線　備中高梁駅から
徒歩　約20分
市内循環バス　約5分



吉備国際大学　南あわじ志知キャンパス
（兵庫県南あわじ市志知佐礼尾370－１）
JR「舞子駅」からバスで50分
「陸の港西淡」バス停下車すぐ

吉備国際大学　岡山キャンパス
（岡山県岡山市北区奥田西町５－５）
JR瀬戸大橋線「大元駅」下車
徒歩15分

順正学園　岡山駅前キャンパス
（岡山県岡山市北区岩田町２－５）
JR「岡山駅」東口から徒歩５分

輝け、自分。羽ばたけ、未来へ。

吉備国際大学

Kibi International University